

# Information5



今回は、今では家族の一員でもある  
『フェレット』についてのお話です！



## ☆いつ日本に来たの？

- ・1992年頃から輸入されはじめました。
- ・最初に輸入されたのはマーシャル・ファームズという種類です。

## ☆特徴

【分類】：食肉目イタチ科

【原産国】：エジプト、ヨーロッパ

- ・イタチ科の動物の身体的な特徴ともいえる胴長で短足
- ・狭いところに潜り込むのが好き
- ・夜行性で視覚は弱いけど嗅覚が優れている

## ☆歴史

昔は家畜で今私たちがフェレットに対して持っている印象とは少し違います。家畜時代も含めると、人間との付き合いの歴史はそれなりに長いものになります。

そんな中フェレットは次第に野生を失い人になれやすい動物になっていきました。

そして、犬・猫に続く愛玩動物として人々に親しまれるようになりました。

## ☆フェレットの食事

人間の消化器官と比べフェレットはとても短いため、食べたものをおよそ3~4時間程度で消化し排泄されます。ご飯を一気に食べるのではなく数回に分けて食べるため、すぐにお腹が空いてしまいます。

なので、常に新鮮なご飯が食べられるよう5~6回を目安に補充する必要があります。

フェレットは、とても鋭い歯を持っている肉食系の動物です。自然界においては、ウサギや鳥、ネズミなどの小動物を捕食にして生活していたので肉食主体のご飯が好きです。



## ☆予防

### 【フィラリア】

犬の病気としても有名なフィラリアは、フェレットにも感染します。蚊が媒介する感染症なので犬の血を吸っている蚊がフェレットの血を吸う際に感染する病気です。

この寄生虫は、肺や心臓に寄生することで、呼吸器系や血行不良、心不全といった病気を引き起こす原因になります。

なので、**蚊が出始めた一か月後から蚊がいなくなった一か月後まで**月一回のお薬で予防してあげてください！

当院では、**4月~12月まで**を予防期間としています。

### 【ワクチン】

フェレットにも**犬ジステンパー感染症**という感染症があります。

犬に感染することが多く、感染した犬のくしゃみ・咳・鼻水などの分泌物が飛散することでウイルスに感染します。

フェレットは犬に比べて小さく、体力が少ないので亡くなる可能性が高い病気です。

